

2021年6月22日
(公財) 日本国際問題研究所

公開ウェビナーのご案内

『20世紀の東アジア史』から21世紀を考える
主催：公益財団法人 日本国際問題研究所

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当研究所の活動にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、当研究所では『20世紀の東アジア史』から21世紀を考える」と題するウェビナーを開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

当研究所では、2020年9月に東京大学出版会より、『20世紀の東アジア史』を刊行しました。20世紀初頭の東アジアは、大半の地域が列強の植民地として支配されており、その後数々の戦争を経験して政治的にも混乱する中で、20世紀の中頃までは経済発展が遅れ、世界で最も貧しい地域と考えられていました。しかし、決して盤石なものとは言えないまでも安定した国民国家が成立し、相対的な「平和」を享受する中で、東アジア諸国は飛躍的な成長を遂げて世界経済を牽引する存在となっています。さらに、東アジアには自由主義的民主制を取る国々から一党独裁体制が確立した国々まで、様々な政治体制を見て取ることができます。本書では、このような特徴を持つ20世紀の東アジアにおける複雑な展開を、国際関係と国家建設という2つの観点を中心に分析しました。

今回ご案内致しますウェビナーでは、上記のような議論の内容を概観するとともに、昨今注目を集めている香港やミャンマーなどを中心に、国際的な要因や各国独自の状況から影響を受けて、本書の刊行後も東アジア情勢が大きく揺れ動いていることを踏まえて、この地域が抱える今日的な課題についても議論することを目的とします。本ウェビナーへの多くの皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

1. 日時：2021年7月18日(日)13:00-17:30
2. プラットフォーム：Zoom
3. 参加登録：参加をご希望の方は下記 URL からご登録下さい(申込べ切：7月14日(水))。
https://zoom.us/webinar/register/WN_7rXFMyzYSEufAFntvaaG5Q
※登録完了後、視聴用 URL をお送りいたします。no-reply@zoom.us のメールアドレスから

送付されますので、迷惑メールフィルターをご使用の方は、メール受信許可の設定をお願い致します。

※キャリアメール（携帯電話/スマートフォンなどのメールアドレス）などをご使用で当日PCで視聴される場合は、視聴に不具合が発生する恐れがありますのでPCで確認できるメールアドレスのご登録をお願い致します。

4. 言語：日本語（日英同時通訳あり）

5. 参加費：無料

6. 登壇者

○基調講演

田中明彦（政策研究大学院大学学長／当研究所上席客員研究員）

○第1セッション モデレーター：細谷雄一（慶應義塾大学教授／当研究所上席客員研究員）

北岡伸一（JICA 理事長）

高原明生（東京大学教授／当研究所上席客員研究員）

大庭三枝（神奈川大学教授）

○第2セッション モデレーター：川島真（東京大学教授）

波多野澄雄（アジア歴史資料センター長）

木宮正史（東京大学教授）

倉田徹（立教大学教授）

○第3セッション モデレーター：鈴木絢女（同志社大学教授）

高木佑輔（政策研究大学院大学准教授）

田村慶子（北九州市立大学教授）

相沢伸広（九州大学准教授）

根本敬（上智大学教授）

7. お問い合わせ先：研究員：谷一巳 / 研究助手：富田優子

TEL：03-3503-7794 / FAX：03-3503-7411 / E-mail :0718jiiia-webinar@plan-sms.co.jp

以上